

新着情報をリアルタイムにお知らせしています!!



SNSのフェイスブックとX（旧：Twitter）に、左記のウェルネットなごやに新着記事を掲載したことをお知らせしています。

登録していただくと、新着記事が掲載されたことをリアルタイムに知ることができます。

ぜひ職員の方々にもお声かけいただき、フェイスブックやX（旧：Twitter）で、名古屋市障害者支援課を登録してください。

登録方法は下記のとおりです。

【フェイスブック】

※ フェイスブックのアカウントを持っていない方は「いいね！」ができません。次のURLを検索してください。

<https://www.facebook.com/ngy.shougaishashienka>

右のQRコードを読み込むと接続が簡単です。

「いいね！」をクリック（タップ）すると登録されます。



【X（旧：Twitter）】

次のURLを検索してください。

https://twitter.com/ngy_shoushi

右のQRコードを読み込むと接続が簡単です。

「フォローする」をクリック（タップ）すると登録されます



※新着情報にて、重要な通知等をアップしておりますので随時確認してください。

障害福祉サービス等事業者 各位

健康福祉局障害者支援課長

名古屋市介護・障害福祉職員奨学金返済支援事業のオンライン申請について

令和7年4月1日より、名古屋市介護・障害福祉職員奨学金返済支援事業のオンライン申請を開始いたしますので、お知らせいたします。

オンライン申請開始に伴いまして、原則、オンラインでの申請をご活用いただきますようお願いいたします。オンラインでの申請が難しい場合には、従来どおり、郵送での申請も可能です。

なお、申請に伴う必要な内容は、別添1の案内チラシをご確認ください。

1. オンライン申請フォーム

当初申請：<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya/smart-apply/apply-procedure-alias/shougakukin-sinsei>

変更申請：<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya/smart-apply/apply-procedure-alias/shougakukin-henkou>

取下申請：<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya/smart-apply/apply-procedure-alias/shougakukin-torisage>

実績報告兼請求：<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya/smart-apply/apply-procedure-alias/shougakukin-seikyu>

2. 本事業の案内ページ（NAGOYA かいごネット）

<https://www.kaigo-wel.city.nagoya.jp/view/kaigo/company/ikusei/>

3. 名古屋市電子申請サービスについて

本オンライン申請フォームは「名古屋市電子申請サービス」を活用しております。操作マニュアルは、別添2のとおりとなりますので、適宜ご確認ください。また、名古屋市電子申請サービスについてのよくある質問は、以下のサイトに掲載されております。

よくある質問（URL）：<https://graffer.jp/faq/>



4. その他留意事項

- ・「名古屋市電子申請サービス」を利用した申請は、本サービスの機器に備えられたファイルへの記録がされた時に、名古屋市又は名古屋市電子申請サービスを利用するその他の組織に到達したものとみなします。
- ・名古屋市電子申請サービスのなりすましと疑われるメールが届いた場合（注1）や、偽装されたウェブサイトであると疑われるページに案内された場合（注2）、

身に覚えのないものは無視していただくとともに、リンク先をクリックしたり個人情報等を入力したりしないようにしてください。

(注1) 名古屋市電子申請サービスからのメールは送信元認証により実在性が確認可能です。(確認方法は別途3参照)

ドメイン(送信元アドレスの@以降の部分)及び署名元:[mail.graffer.jp]

(注2) 名古屋市電子申請サービスのサイトはHTTPSのサーバー証明書にて通信相手が偽造されていないことを確認可能です。(確認方法は別途4参照)

ウェブサイトの所有者:[graffer.jp]

5. 添付資料

別添1:名古屋市電子申請サービス操作マニュアル

別添2:メール署名元確認方法の例

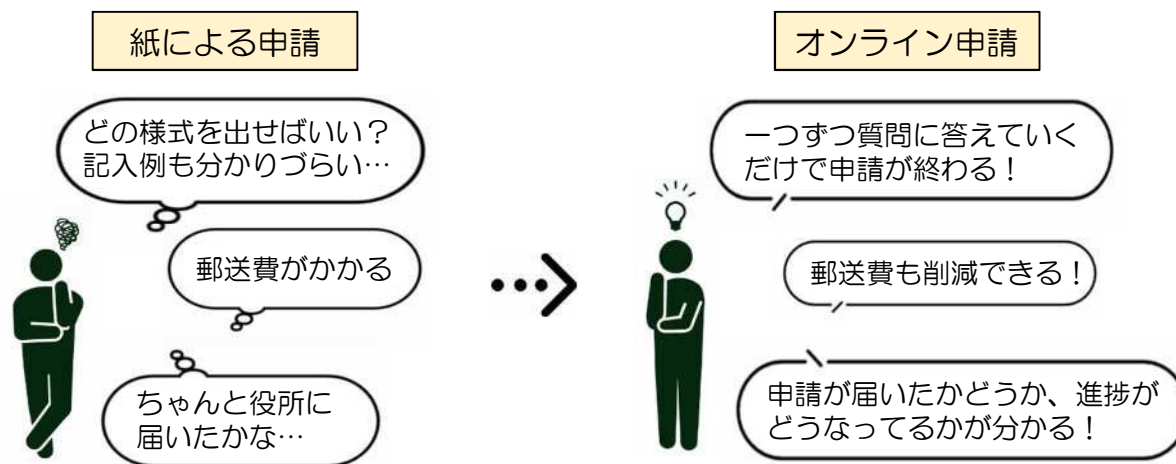
別添3:ウェブサイト所有者の確認方法の例

その他、ご不明な点等ございましたら、下記問い合わせ先までお問合せください。

【問い合わせ先】

障害者支援課推進担当:052-972-2558

奨学金返済支援事業の各種申請が **オンライン**でできるようになります！



変更・取下申請や実績報告もオンライン申請が可能です。是非ご利用ください！

当初申請



変更申請



取下申請



実績報告・請求



NAGOYAかいごネットの本助成事業案内ページからもアクセスできます。

※事業者向けページ→人材確保・定着→名古屋市介護・障害福祉職員奨学金返済支援事業について



名古屋市電子申請サービス 操作マニュアル



1 申請を開始する

申請のトップページにある、「ログインして申請に進む」または「メール認証して申請に進む」を選択して進んでください。



〇〇のオンライン申請

東市の「〇〇のオンライン申請」のネット申請ページです。

〇〇のオンライン申請とは
〇〇のオンライン申請を行うことができます。

制度詳細については [こちら](#)

ログインして申請に進む

ログインしていただくと、申請の一時保存ができるようになります。

OR

メールを認証して申請に進む

2 ログインして申請をする

「ログインして申請に進む」場合は、Googleでログイン、LINEでログイン、Grafferアカウントでログインする方法がございます



Googleでログイン

Gmailアドレスとパスワード
でログイン



LINEでログイン

スマートフォンで操作されて
いる場合は、LINEアプリへ自
動遷移して認証します

※認証後、通知用メールアド
レスを別途設定してください

[Grafferアカウントを作成する](#)

初めてご利用の場合、ログイ
ン画面の[Grafferアカウント
を作成する](#)ボタンからアカウ
ントを作成してください

2回目以降は、登録したメー
ルアドレス・パスワードでロ
グイン

2 メール認証して申請をする

「メールを認証して申請に進む」場合は、メールアドレスを入力し、確認のメールを送信してください。「noreply@mail.graffer.jp」より届くメールのURLにアクセスし、申請にお進みください。



The screenshot shows a web form for email verification. At the top, there is a button labeled "メールを認証して申請に進む". Below it, the text "申請に利用するメールアドレスを入力してください" is followed by a red "必須" (required) label. A text input field contains the placeholder "example@example.com". At the bottom of the form, there is a button labeled "確認メールを送信".

3 申請に必要な情報を入力する

ログインまたはメール認証が済みましたら、
利用規約に同意いただき、申請内容の入力に進みます

財政局契約部が実施する入札における資格確認申請書の提出

入力の状況 20%

入力フォーム

申請者（入札者）に関する情報の入力

法人名 (入札参加登録で委任を行っている場合は支店名等まで) 必須

所在地 (入札参加登録で委任を行っている場合は受任者の所在地) 必須

代表者の役職名及び氏名 (入札参加登録で委任を行っている場合は受任者の役職名及び氏名) 必須

電話番号 必須

メールアドレス (原則、入札参加登録で登録したアドレスを記載)

申請者の情報

法人名、所在地、代表者名、電話番号などの
基本情報を入力ください。

3 申請に必要なデータを添付する

財政局契約部が実施する入札における資格確認申請書の提出

入力の状況 60%

入カフォーム

資格確認申請書の提出

資格確認申請書及びその添付資料を、1ファイルあたり10MBまで、最大4ファイルまで添付できます。
ファイル形式は、MS-office形式 (docx/xlsx)、PDF、圧縮ファイル (zip) です。
※ファイルが送信できない場合は、資格確認申請書提出期限までに、申請書等を紙で提出してください。

資格確認申請書及び添付資料 添付 最大4件まで入力可能

1件目 資格確認申請書及び添付資料

添付

↑ ファイルを選択...

👕 もう1件追加する

あと3件まで追加できます

必要なデータを添付

表示される案内に従い、必要なデータを添付してください。

(Word/Excel/PDF形式のファイルと、それをまとめたZip圧縮ファイルに対応)

4 申請内容の確認

申請内容の確認をして申請完了

申請内容の確認をして

「この内容で申請する」を押したら完了です。

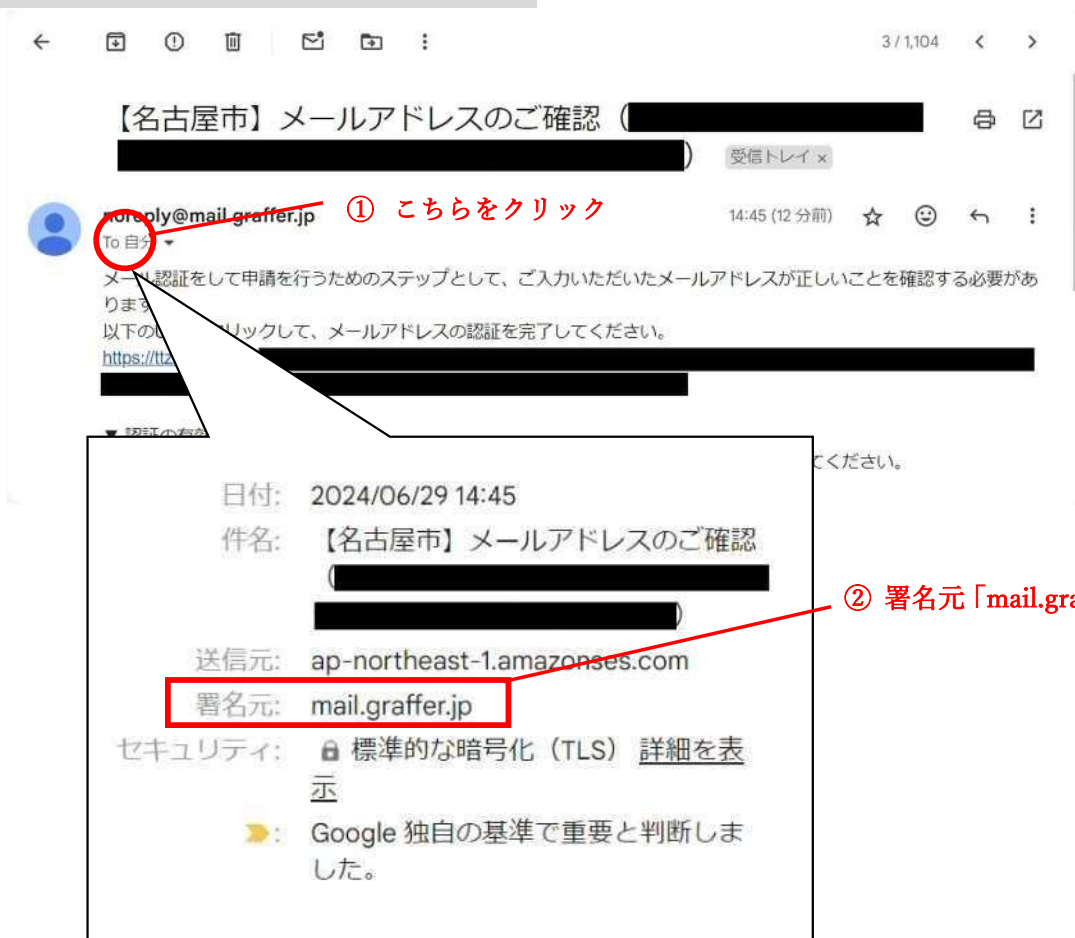


申請が完了しました

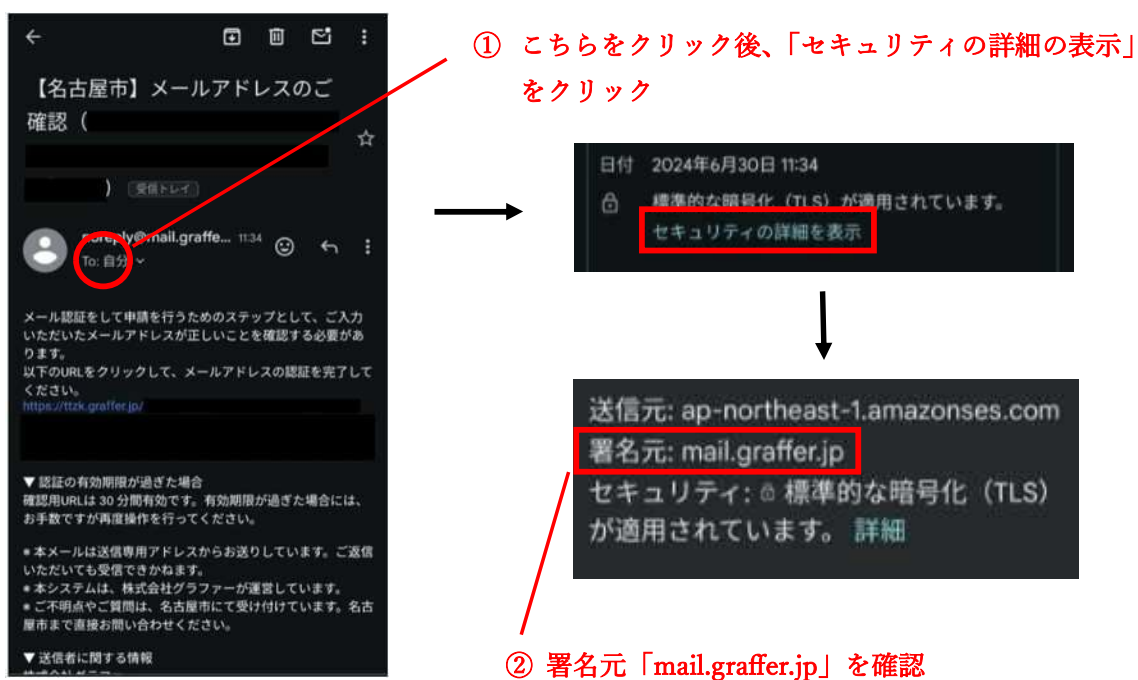
完了メールを登録頂いたメールアドレスに送信しました。また、申請内容は[こちら（申請詳細）](#)からご確認いただけます。

メール署名元の確認方法の例

【端末が PC、電子メールソフトが Gmail の場合】



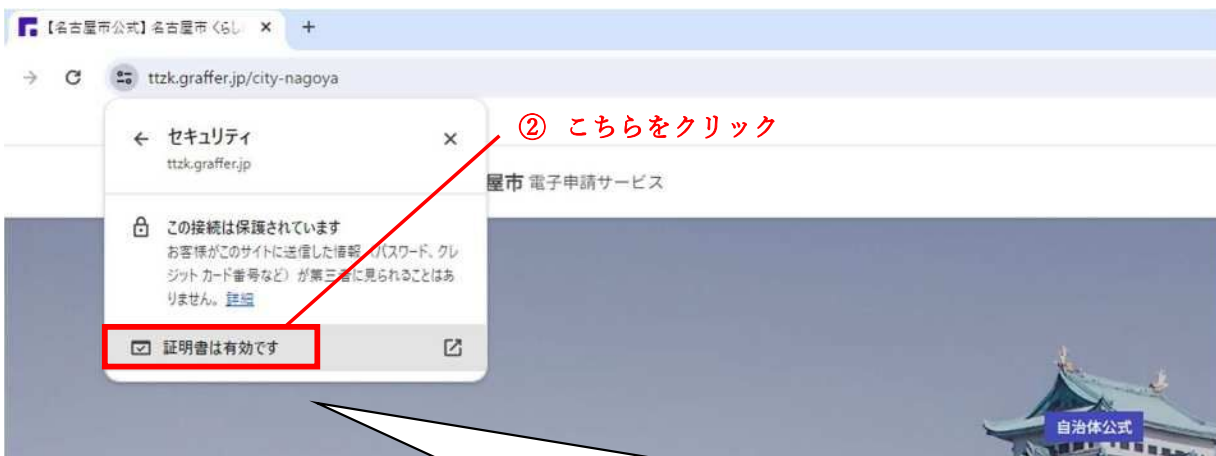
【端末がスマートフォン (Android)、電子メールソフトが Gmail の場合】



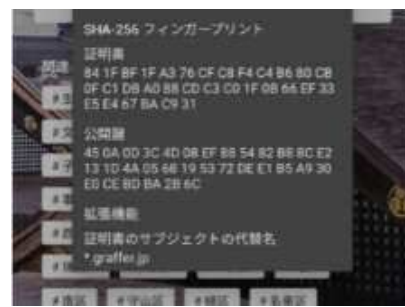
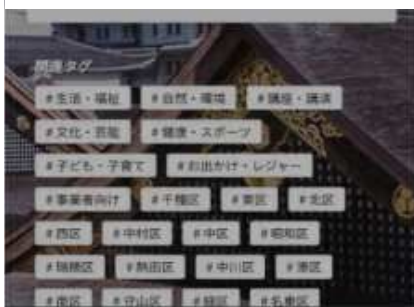
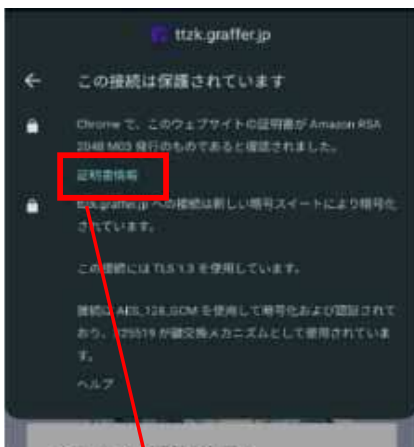
(注) お使いの端末やメールソフトによっては署名元が確認できない場合があります。

ウェブサイト所有者の確認方法の例

【端末が PC、ウェブブラウザが Google Chrome の場合】



【端末がスマートフォン (Android) 、ウェブブラウザが Google Chrome の場合】



(注) お使いの端末によってはブラウザの鍵マークは表示されませんが、証明書が確認できない場合があります。

機関コンサルテーション事業

発達障害の方に対する知識・支援技術の向上のため、対応困難なケースを抱える事業所に対し、訪問型コンサルテーションを行います。事業所訪問、課題の整理、学習会を行った上で、事業所での支援方法について一緒に考え、問題解決や状態改善を目指します。

<対象となる機関>

名古屋市内の発達障害児者を支援する事業所

<申込方法>

1. お電話でご連絡ください。

電話番号:052-757-6140

・簡単な聴き取りをさせていただきます。

・コンサルテーションで対応する場合は、初回訪問の日程調整を行い、申込書を送付します。

(注) 相談内容によっては、講師派遣や他の関係機関をご案内する場合があります。

2. コンサルテーション申込書を記入し、電子メールかファックスで送ってください。

電子メールアドレス:links@kodomoseishonen.city.nagoya.lg.jp

ファックス番号:052-757-6141

<コンサルテーション内容>

事業所	事業所全体の知識・支援技術向上のため、ニーズを把握した上で全体学習会を行い、フォローアップ訪問を行います。
個別ケース	対象者の支援について、アセスメント情報の聴き取りを行った上で、支援方法の検討、助言、振り返りを繰り返し、状態改善を目指します。支援の前提として共通した知識が必須と考えるため、開始前に全体学習会を行います。

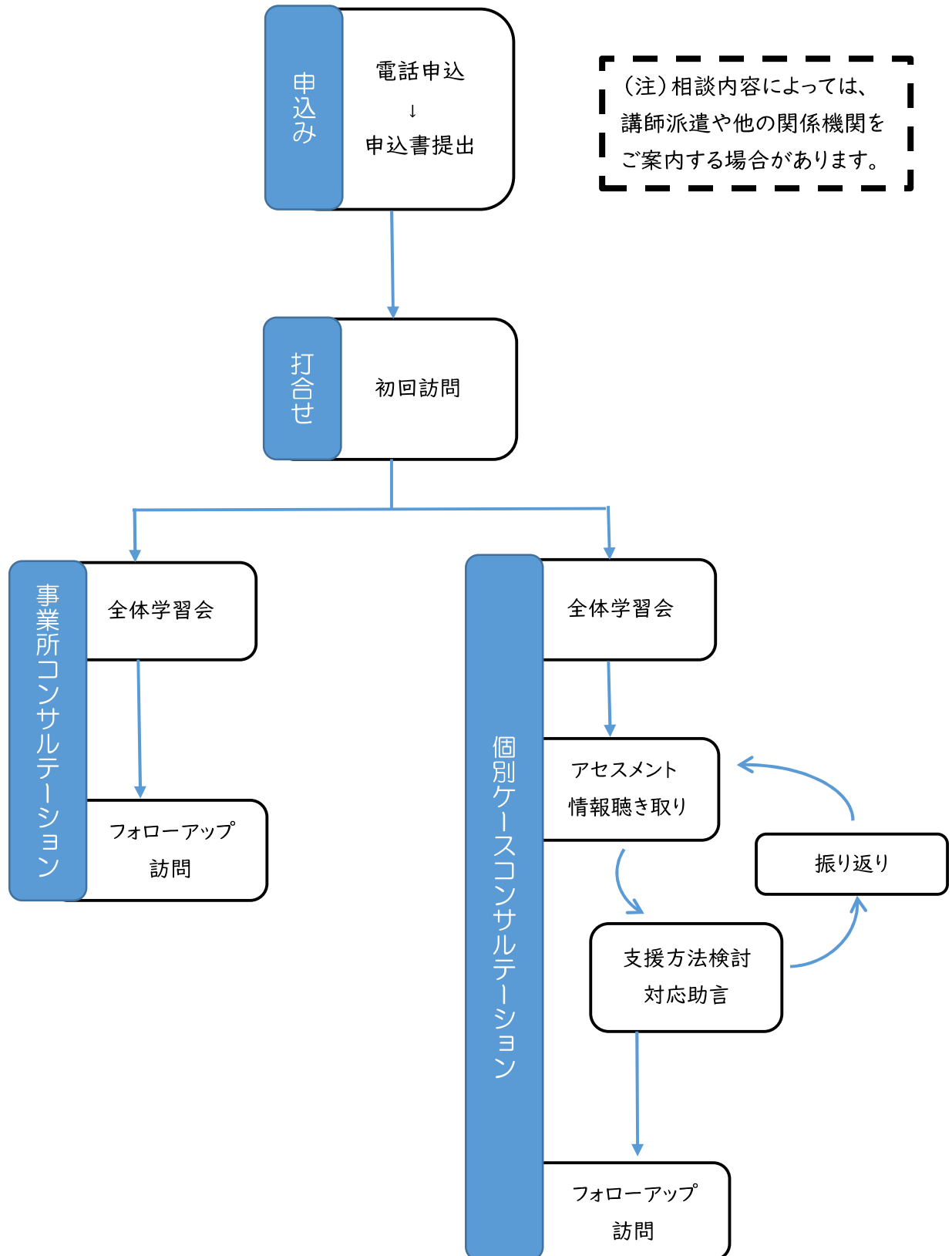
<重点領域>

強度行動障害	本市では、健康福祉局障害者支援課が成人対象の「名古屋市強度行動障害者支援事業」を実施しています。 当センターでは、18歳未満の方を対象に、強度行動障害の予防・軽減を目的としてコンサルテーションを行います。
触法障害者	発達障害の方が犯罪に巻き込まれる事例が増えています。意図せず加害者となってしまう事例も発生しています。事業所として何ができるのか、多職種連携のためにどう動いたらよいか、コンサルテーションを行います。 (注) 18歳未満の方に関しては、児童相談所で対応しています。

<その他>

担当者個人としてではなく、事業所の依頼としてお申し込みください。費用はかかりません。

コンサルテーションの流れ



職員研修・セミナーのご案内

本市では、障害児通所支援事業所等に所属する職員に対し、対人援助及び円滑な組織運営のための知識や専門的技術等を習得することにより職員の能力の向上を促すため、以下の研修・セミナーを実施しています。

研修の受託法人または名古屋市より各事業所へ開催案内を配布しますので、ぜひご活用ください。

高齢・障害福祉職員研修

研修内容	障害福祉関係業務に従事するにあたり、必要な知識・技術を習得するための研修
対象者	全事業所職員
※参考	令和6年度：7月～2月 (詳細については別添の令和6年度実施計画参照)

介護保険・障害福祉サービス事業所経営セミナー

内容	これからの介護・障害福祉人材の確保、育成のあり方と事業協同組合の活用方法
対象者	名古屋市内の事業所等を運営する法人の代表者
※参考	令和6年度：10月、2月の計2回実施

強度行動障害児支援者養成研修事業

研修内容	強度行動障害者の行動障害を軽減させ、安定した日常生活を送ることができるよう、適切な支援を行う職員の人材育成を目的とした研修
対象者	全事業所職員（受講料：1万円）
※参考	令和6年度：9月、3月の計2回実施

障害児通所支援事業新規参入者研修

研修内容	障害児福祉の制度、障害特性についての基礎的な研修
対象者	障害児通所支援事業を初めて実施する法人又は事業所の法人代表者もしくは事業所管理者等
※参考	令和6年度：12月、3月の計2回実施

障害児通所支援事業新規参入者等研修（初級研修）

研修内容	発達障害への理解を深め、障害児支援技術の向上を図り、障害児に対する支援の充実を図る研修
対象者	障害児通所支援事業所に勤務する経験 3 年以下の職員
※参考	令和 6 年度：3 月 実施

障害児通所支援事業新規参入者等研修（中級研修）

研修内容	事業者が障害児通所支援事業を実施する上で必要不可欠な障害児の特性や障害児通所支援の制度に関する理解を深めることにより、事業者が提供する障害児通所支援の質の向上に資することを目的と
対象者	障害児通所支援事業所に勤務する児童指導員等
※参考	令和 6 年度：3 月 実施

小児救急救命講習

研修内容	事業所での支援において、万一の時に適切な応急手当を行うための知識・技術を習得する
対象者	全事業所職員
※参考	令和 6 年度：7 月 実施

令和6年度 名古屋市高齢・障害福祉職員研修事業 年間実施計画 (R6.12.05現在)

研修名	日時・場所	定員	対象	研修のねらい	講師
新卒採用者職員研修 高齢・障害福祉職員向け共通研修	新任職員基礎研修 (高齢) 令和6年7月22日(月) 10:00~16:00 名古屋市総合社会福祉会館	100	採用後概ね1年未満の職員	福祉従事者として必須である人権について学習とともに、受講者同士の関心の共有をおこなったり、研修場員の役割を整理し、授業後振り返りを通じて、職員として成長するための意識的な学びを学ぶ。また、先輩職員や受講者同士が日々の業務を行う上でのアドバイスや悩みを共有する機会とする。	社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 成年後見あんしんセンター 職員 社会福祉法人こころ福祉協議会 職員の皆様
	新任職員基礎研修 (障害) 令和6年7月30日(火) 10:00~16:00 名古屋国際会議場	100	採用後概ね1年未満の職員	福祉従事者として必須である人権について学習とともに、受講者同士の関心の共有をおこなったり、研修場員の役割を整理し、授業後振り返りを通じて、職員として成長するための意識的な学びを学ぶ。また、先輩職員や受講者同士が日々の業務を行う上でのアドバイスや悩みを共有する機会とする。	社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 成年後見あんしんセンター 職員 社会福祉法人名古屋フットハウス 職員の皆様
	対人援助技術研修 【1回目】令和6年8月22日(木) 10:00~16:40 名古屋市医師会館 【2回目】令和6年11月11日(月) 10:00~16:00 名古屋国際会議場	各回 100	採用後概ね1年未満の職員	対人援助職として経験の浅い方々を対象とし、よりよい対人援助を提供するための基本的な知識・技術・態度を学ぶ。特に、利用者との関係性を築く上で専門性が求められるコミュニケーションにおいて自己の振り返りから、マイナーチェンジをする機会を目指す。※第1回目の研修内で30分ほど、高齢者及び障害者虐待防止法についての理解を図る研修を実施します。	徳島大学 教授 野田由佳里 氏
	社会人としてのマナー研修 令和6年7月2日(火) 10:00~16:40 オンライン研修	100	採用後概ね1年未満の職員	社会人として生きていく上で必要となるマナーの基礎知識、身だしなみや言葉遣い、コミュニケーションスキルやゲーム対応等を総合的に学び、利用者との良好な関係の構築を図るとともに、利用苦訴対応の向上を目指す。※研修内で30分ほど、高齢者及び障害者虐待防止法についての理解を図る研修を実施します。	日本後援教育協会 阿部みみ 氏
	福祉専門職としての 課題研修 令和6年7月11日(木) 10:00~16:00 名古屋国際会議場	100	採用後概ね1年未満の職員	施設や事業所で障害をお持ちの方又は高齢者の利用者の方との関わり方といった、福祉の現場に特化した課題方法を研修を通して学び、利用者満足度の向上を目指す。	よりそと 代表 山本麗子 氏
	介護記録研修 【1回目】令和6年7月26日(金) オンライン研修 【2回目】令和6年9月25日(木) 10:00~16:00(両日とも) 名古屋市総合社会福祉会館	各回 50	採用後概ね1年未満の職員	介護記録の意義や目的、重要性とサービス提供との関係性、記述方法について学び、改善では重要をともに実践に介護記録を働き、介護職員として留意すべき記録の書き方、他者が読みやすい記録の書き方を学ぶことで、正確でわかりやすい情報の記録・共有ができるようを目指す。	名古屋師範大学 教授 介護福祉士 大崎千枝 氏
中堅職員研修 高齢・障害福祉職員向け共通研修	スーパービジョン研修 【1回目】令和6年9月13日(金) 名古屋国際会議場 【2回目】令和7年1月30日(木) 10:00~16:30(両日とも) 名古屋市総合社会福祉会館	各回 100	概ね経験年数3~5年の職員	中堅職員が指導法のひとつであるスーパービジョンの理論、指導者であるスーパーバイザーと指導される者であるスーパーバイジーそれぞれの役割、役割法について学ぶことで、職場全体の対人援助職としての専門性を向上させ、利用者の処遇向上を目指す。	ソーシャルワーク・サポートセンター 名古屋300 代表 佐野研司 氏
	タイムマネジメント研修 令和6年10月28日(月) 10:00~16:40 名古屋市総合社会福祉会館	80	概ね経験年数3~5年の職員	短時間での効率的な働き方を学ぶことで、利用者へのサービスの質を維持しながら、職員の負担の軽減や労働生産性の向上を目指す。※研修内で30分ほど、高齢者及び障害者虐待防止法についての理解を図る研修を実施します。	株式会社日本マネジメント協会 船島清隆 氏
	ファシリテーション研修 令和6年9月17日(火) 10:00~16:40 名古屋市総合社会福祉会館	80	概ね経験年数3~5年の職員	ファシリテーターとしての役割やスキルを学ぶことで、会議の活性化かつ効果的な進行が実現できるようを目指す。※研修内で30分ほど、高齢者及び障害者虐待防止法についての理解を図る研修を実施します。	株式会社日本マネジメント協会 田中宏希 氏
	人権・倫理研修 (中堅職員向け) 令和6年11月15日(金) 10:00~16:00 オンライン研修	80	概ね経験年数3~5年の職員	福祉従事者として身に付けておくべき人権や職業倫理について学び、現場での教育に取り入れてもらうとともに、他職員・他職種との連携を促す上で日々の業務を行う上でのアドバイスや悩みを共有する機会とする。	株式会社イコール 代表取締役 小林知久 氏
	ハラスメント防止研修 令和6年11月28日(木) 10:00~16:00 名古屋市医師会館	80	概ね経験年数3~5年の職員	福祉従事者として身に付けておくべき人権や職業倫理について学び、現場での教育に取り入れてもらうとともに、他職員・他職種の連携を促す上で日々の業務を行う上でのアドバイスや悩みを共有する機会とする。	株式会社日本マネジメント協会 中村英幸 氏
	人材定着研修 令和6年12月11日(水) 10:00~16:00 名古屋市総合社会福祉会館	80	管理者・人事業務事務担当者	新卒から定着までの期間中の安心・安全で多様な働き方を支えるための体制の整備や制度の整備、管理者の意識の向上から従業員の定着率向上を目指す。	株式会社ダグ・チーム 代表取締役 豊岡啓子 氏
管理職研修 高齢・障害福祉職員向け共通研修	労務管理研修 令和6年11月18日(月) 10:00~16:00 オンライン研修	100	管理者・人事業務事務担当者	組織のコンプライアンスについて考え、事例を交えて適切な労務管理の方法を学ぶことで、働きやすい職場環境の整備につなげる。	一般社団法人名古屋労働基準協会 企業コンプライアンス教育推進室長 斎藤社会保険労務士 加藤昌 氏
	メンタルヘルス研修 令和7年1月17日(金) 10:00~16:00 名古屋市総合社会福祉会館	80	管理者・人事業務事務担当者	メンタルヘルスに関する知識を習得し、ストレスチェック制度の効果的な活用方法や、経営者としての自身や部下へのメンタルヘルスマネジメントについて考え、職員の能力を十分に発揮させるようを目指す。	オフィス・アイデア 特定社会保険労務士 上柳聡夫 氏
	人材育成研修 令和6年8月6日(火) 名古屋国際会議場 令和6年9月4日(水) 10:00~16:00(両日とも) オンライン研修	80	管理者・人事業務事務担当者	人材育成の基礎知識や現場でのチームリーダーの育成について学び、それぞれの役割・事業所にあわせてメンバーの指導方法や活用方法等、福祉現場に特化した効果的な人材育成方法を習得して事業所内でのメンバーシップやチームアプローチの向上を目指す。	高崎健康福祉大学 健康福祉学 社会福祉学科 教授 永田理香 氏
	人権・倫理研修 (管理者向け) 令和6年10月15日(火) 10:00~16:00 オンライン研修	80	管理者・人事業務事務担当者	管理者として身に付けておくべき人権や職業倫理について学び、利用者の処遇の向上を目指すとともに、他事業所等の連携を促す上で日々の業務を行う上でのアドバイスや悩みを共有する機会とする。	株式会社イコール 代表取締役 小林知久 氏
	会計基礎研修Ⅰ 【Aコース】令和6年7月4日(木) 名古屋市総合社会福祉会館 【Bコース】令和6年7月10日(水) 10:00~16:00(両日とも) 名古屋市総合社会福祉会館	A 70 B 40	【Aコース】 会計事務担当者 【Bコース】 経営者・管理者	・Aコースは、協会の利用の役割とその基本的な会計・重要事項、貸借対照表・資金収支計算書・事業活動計算書の関係、簿記の基礎を学ぶ。 ・Bコースは、決算書の見方を具体的に学ぶとともに、自法人の決算書からポイントとなる部分を把握し、評価する。前年度のインボイス制度についての理解を深め、適切な対応を考える。電子帳簿保存法の内容を知る。	Aコース: 准理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 氏 Bコース: 准理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 氏
	会計基礎研修Ⅱ 【Aコース】令和6年10月2日(水) 名古屋市総合社会福祉会館 【Bコース】令和6年10月4日(金) 10:00~16:00(両日とも) 名古屋市総合社会福祉会館	A 70 B 40	【Aコース】 会計事務担当者 【Bコース】 経営者・管理者	・Aコースは、社会福祉法人特有の会計処理、月次決算等の処理を学ぶとともに財務・税務の見方・経営者のポイントを確認する。 ・Bコースは、決算を客観的に分析・評価し、経営向上に向けたイメージ作りを行う。経営戦略に基づく事業運営を行うための基礎を学ぶ。	Aコース: 准理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 氏 Bコース: 准理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 氏
予算・決算対策研修 【Aコース】令和6年12月3日(火) 名古屋市総合社会福祉会館 【Bコース】令和6年12月10日(火) 10:00~16:00(両日とも) 名古屋市総合社会福祉会館	A 70 B 40	【Aコース】 会計事務担当者 【Bコース】 経営者・管理者	・Aコースは、社会福祉法人会計処理に即した決算処理や予算作成のポイント及び作成の留意点について学ぶ。 ・Bコースは、社会福祉法人の予算・決算と事業計画について学ぶ。法人が会計をする際のポイントを確認する。	Aコース: 准理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 氏 Bコース: 准理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 氏	

研修区分	研修名	日時・場所	定員	対象	研修のねらい	講師
高齢・障害福祉職員向け共通研修	権利擁護研修	【1回目】令和6年7月19日(金) 【2回目】令和7年2月27日(木) オンライン研修 10:00～16:30(両日とも)	各100	高齢・障害福祉事業所職員	判断能力が低下した方の権利を守るための成年後見制度や障害者差別・虐待についての基礎知識や関係機関とその役割などを学び、権利擁護の理解の向上を目指す。	名古屋社会福祉協議会 権利擁護推進部 職員
	介護技術向上研修 (高齢事業所向け)	令和6年11月6日(水) 10:00～16:00 あいち福祉医療専門学校	30	高齢関係事業所職員	介護現場の中でも体位変換と移動・移乗は、利用者の生活のあらゆる場面で必要とされる。利用者の生活の安心・安全につながる技術を身に付けるべく、利用者の自然な動きの理解、それに応じた利用者・介護者双方に負担のない介護技術を学ぶ。	名古屋保健短期大学 教授 介護福祉士 大崎千秋 氏
	介護技術向上研修 (障害事業所向け)	令和6年11月7日(木) 10:00～16:00 あいち福祉医療専門学校	30	障害者(児)支援関係事業所従事者		名古屋保健短期大学 教授 介護福祉士 大崎千秋 氏
	感染症対策研修	【1回目】令和6年7月23日(火) 10:00～16:00 【2回目】令和6年11月8日(金) 10:00～16:30 オンライン研修(両日とも)	各100	高齢・障害福祉事業所職員	感染対策の基本となる手洗い衛生、換気衛生、マスク着用などについて現状を振り返り、学びをおさ。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)、インフルエンザ、食中毒、ノロウイルスといった感染症を及ぼす感染症に対して、高齢・障害福祉事業所における基本的な感染対策を学習するとともに適切な感染予防と発症時の迅速な対応について学習する。 ※第2回目の研修内で30分ほど、高齢者及び障害者虐待防止法についての理解を深める研修を実施します。	徳島医科大学 医学部看護学科 教授 坂坂南 氏
	ICT活用による業務効率化研修	【1回目】令和6年7月29日(月) 10:00～16:00 【2回目】令和7年2月14日(金) 10:00～16:40 オンライン研修(両日とも)	各100	高齢・障害福祉事業所職員	福祉の現場でのICTを活用した業務効率化方法や事例等を学び、業務負担の軽減とともに働き方改革の促進を目指す。 ※第2回目の研修内で30分ほど、高齢者及び障害者虐待防止法についての理解を深める研修を実施します。	株式会社イコール 代表取締役 小杉知久 氏
	身体拘束にながらぬい支援を学ぶ研修	【障害】令和7年2月18日(火) オンライン研修 【高齢】令和7年2月21日(金) 名古屋総合社会福祉会館 10:00～16:00(両日とも)	各75	高齢・障害福祉事業所職員	「身体拘束正化の推進」については、令和4年度から名古屋社会福祉事業所での取組みが開始され、高齢福祉サービス事業所においても今年度から取組が始まる。身体拘束行為は原則禁止行為となっているが、未だに利用者の行動を制約する行為が行われていたり発生している。本研修では、権利擁護の観点から、身体拘束の正しい取組の在り方について、理解を深めていくことをねらいとする。	【障害】 障害者福祉サポートセンターとあいち 福祉協議会 片桐由香氏 【高齢】 認知症介護研究・研修大学センター 山口友佳氏
	精神障害の特性を理解する研修	【1回目】令和6年7月18日(木) 【2回目】令和6年12月6日(金) 名古屋医師会館(両日とも) 10:00～16:00(両日とも)	各100	高齢・障害福祉事業所職員	障害特性や原因、困り方について学ぶとともに、当事者やご家族を思い、本人たちの取り巻く環境や症状、ニーズを把握してもらう。	社会福祉法人親愛の里 中村区障害者支援相談支援センター センター長 関戸久美子氏 名古屋市精神障害者家族連合会 ご家族の皆様 特定非営利活動法人「名古屋サードーン」 代表理事 河合俊光 氏 および当事者の皆様
	医療基礎知識研修 (高齢)	令和6年8月26日(月) 10:00～16:00 名古屋総合社会福祉会館	80	高齢関係事業所職員	高齢者福祉施設において、利用者・医療機関との関わりの中で必要となる、医療基礎知識や連携を円滑にする方法を学ぶ。	一般財団法人 名古屋看護サービス事業団 名古屋市・東海四府県看護士協会 副長 中村美喜 氏
	医療基礎知識研修 (障害)	令和7年1月25日(火) 10:00～16:00 名古屋総合社会福祉会館	80	障害関係事業所職員	障害福祉施設において、利用者・医療機関との関わりの中で必要となる、医療基礎知識や連携を円滑にする方法を学ぶ。	一般財団法人 名古屋看護サービス事業団 名古屋市・東海四府県看護士協会 副長 中村美喜 氏
	薬学基礎知識研修	令和6年10月30日(水) 10:00～16:00 オンライン研修	100	高齢・障害福祉事業所職員	薬の安全管理に関する基礎知識及び別作用や相互作用、注意点について学ぶことで、利用者の安全の向上を目指す。	名古屋薬剤師会 近藤清里子 氏
	防災研修	令和7年2月13日(水) 10:00～16:00 オンライン研修	100	担当者・管理者等	各事業所での防災・防災対策と併せて、近年発生した災害事例を通して発生時に求められる支援や役割について考えるとともに、実行性のあるBCPの策定・活用や利用者・支援者がともに命を守るための対策について加害者同士で話し、各事業所や地域における実践につなげる機会として開催する。	総務省認定非営利活動法人 レスキュー・ストロウタワー 総務課 前野 愛氏 愛知県医科大学看護学地域・在宅看護学 部教授 佐々木 裕子 氏
	アンガーマネジメント研修	令和6年9月30日(月) 10:00～16:00 名古屋国際会議場	100	高齢・障害福祉事業所職員	怒りや悲しみ等の感情をコントロールし、状況を客観的に見極める方法を学ぶことで、衝動的に感情が高まっても自身で沈黙化し適切な対応ができる方の向上を目指す。	株式会社日本アンガーマネジメント協会 香山直樹 氏
	地域共生社会研修	令和6年9月22日(月) 10:00～16:00 名古屋総合社会福祉会館	80	高齢・障害福祉事業所職員	地域共生社会についての原因や背景と実現に向けての活動・障害・障害児の施設や事業所での関わり方や取組の工夫、事例等について学ぶ。	愛知医科大学 福祉医療学部 福祉医療学 社会福祉専攻 教授 中村弘哉 氏
	排泄ケア研修	令和6年10月17日(木) 10:00～16:00 名古屋医師会館	100	高齢・障害福祉事業所職員	排泄ケアの着衣やおむつの脱着や拭き上げなど上手な扱い方を学ぶとともに、実践演習を通して排泄介助の負担軽減等、スキルの向上を目指す。	よりそと 代表 山本正子 氏
	ターミナルケア研修	令和6年12月23日(月) 10:00～16:30 名古屋総合社会福祉会館	100	高齢・障害福祉事業所職員	ターミナル期の利用者に対して、本人や家族が望む最期を迎えるために、プロとしてどのような支援ができるのか、また心構えや家族・周囲のケアについて学ぶ。 ※研修内で30分ほど、高齢者及び障害者虐待防止法についての理解を深める研修を実施します。	元気がでる介護研究所 代表 高口光子 氏
	普通救命研修	【1回目】令和6年8月27日(火) 【2回目】令和6年8月27日(火) 【3回目】令和6年8月28日(水) 【4回目】令和6年8月28日(水) 【5回目】令和6年10月22日(火) 【6回目】令和6年10月22日(火) 【7回目】令和6年10月23日(水) 【8回目】令和6年10月23日(水) 【9回目】令和6年12月17日(火) 【10回目】令和6年12月17日(火) 【11回目】令和6年12月18日(水) 【12回目】令和6年12月18日(水) 各回時間は右記の通り MOBILITY GATE 秋上(全日)	各20	高齢・障害福祉事業所職員	心肺蘇生法や止血法といった応急手当の知識・技術やAEDの使用法について学び、緊急時に対応できる人材を育成する。(12回とも同一内容) 【1回目】【3回目】【5回目】【7回目】【9回目】【11回目】は午前コース 9:30～12:30 【2回目】【4回目】【6回目】【8回目】【10回目】【12回目】は午後コース 13:15～16:15	応急手当研修センター 相馬 氏
	発達障害研修 (基礎編)	令和6年8月23日(金) 10:00～16:00 名古屋医師会館	100	高齢・障害福祉事業所職員	自閉症の特性や行動の良方、障害モデルといった基礎的なことについて学ぶとともに、応用行動分析の入り目の部分も学び、自身の支援に繋げることを目指す。	アイズサポート 代表 伊藤久忠 氏

高齢・障害福祉職員向け共通研修
 スキルアップ研修

研修区分	研修名	日時・場所	定員	対象	研修のねらい	講師
分科別研修	障害福祉制度研修	令和6年9月5日(木) 10:00~16:00 オンライン研修	100	障害者(児)支援関係業務従事者	障害者総合支援法や障害者虐待防止法、障害者福祉法など制度改正までの時代背景等の基礎知識を学ぶとともに、利用者や支援者にあたっての姿勢を振り返る機会とする。	福山女子医科大学 人間関係学専攻 人間関係学専科 教授 宇野直史 氏
	徹底行動障害研修	令和6年9月19日(木) 10:00~16:00 オンライン研修	100	障害者(児)支援関係業務従事者	徹底行動障害の特性に配慮した支援法を学ぶことで、自傷・他害行為を減らし、虐待の防止といった利用者の処遇の向上を目指す。	国立重要知的障害者総合福祉施設 のぞみの園 園長の菅野 氏
	知的障害研修	令和6年11月21日(木) 10:00~16:00 名古屋国際会議場	100	障害者(児)支援関係業務従事者	知識伝達の特性について理解を深めるとともに、当事者のニーズに基づきそれぞれに合った支援方法を学び、職員のスキル向上を目指す。	長野県北信濃障害者生活支援センター副長 日本福祉支援専門員協会 顧問 相談支援専門員 稲岡寿 氏
	養護障害研修(実務編)	令和6年8月30日(金) 10:00~16:00 名古屋市医師会館	100	障害者(児)支援関係業務従事者	実用行動分析を通して発達障害の特性及び行動の見方や目的、アセスメントについて学ぶ。また、実務例をアイデアについて意見交換をし、必要な支援を具体的に考える機会とする。	アセスメント 代表 伊藤久志 氏
	放課後等デイサービス研修(幼児・小学生向け)	令和6年11月14日(木) 10:00~13:00 名古屋市総合社会福祉会館	50	障害者(児)支援関係業務従事者	放課後等デイサービス事業の成り立ち等の背景や職員として必要な視点を確認するとともに、他機関との連携、利用者及び保護者の関わり方や支援方法を学び、職員のスキル向上を目指す。	NPO法人いぬ障害者センター 理事長 近藤直子 氏
	放課後等デイサービス研修(中高生向け)	令和6年11月13日(水) 10:00~13:00 名古屋市総合社会福祉会館	50	障害者(児)支援関係業務従事者	放課後等デイサービス事業の成り立ち等の背景や職員として必要な視点を確認するとともに、他機関との連携、利用者及び保護者の関わり方や支援方法を学び、職員のスキル向上を目指す。	日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 木堂和巳 氏
	障害福祉サービス運営基準・報酬に関する知識研修	令和7年2月7日(金) 10:00~16:00 名古屋市総合社会福祉会館	100	障害者(児)支援関係業務従事者	障害福祉サービスを取り巻く状況を踏まえた上で、全事業に共通する運営のポイント、事業ごとのポイントそれぞれについて再確認し、今後の運営のあり方について検討する機会とする。	社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団 名古屋市総合リハビリテーションセンター 総合相談部長 小島 一功 氏 他
	サービス・児童等のための個別支援計画作成研修	【1回目】令和6年9月11日(水) 【2回目】令和6年10月8日(火) 名古屋市総合社会福祉会館(両日とも) 10:00~16:00(両日とも)	各100	サービス管理責任者 児童発達支援事業管理責任者	児童の最新情報及び今後の動向を把握するとともに、利用者等の「生き」を支援するためにサービス管理責任者・児童発達支援事業管理責任者としてのどのような視点が必要かを学び、計画作成スキル及び利用者へのサービス向上を目指す。	日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 木堂和巳 氏
	サービス等利用計画作成研修	令和7年2月17日(火) 10:00~16:00 名古屋市総合社会福祉会館	50	相談支援専門員	サービス等利用計画作成の意義について理解し、アセスメント、目標設定について勉強を学び、事前検討を通して利用者特性を理解したマネジメント技術を得ることを目指す。	特定非営利活動法人 認知症相談支援専門員協会 代表理事 鈴木康仁 氏
	相談支援技術研修	令和7年2月5日(水) 10:00~16:00 MOBILITY GATE 吹上	50	相談支援専門員	一人一人のニーズから支援を組み立てるため、ソーシャルワークアセスメントのために欠かせない面接技法を学ぶ。また、ニーズ主導アセスメントを演習を通して経験することで、現場で実践できるアセスメントスキルの向上を目指す。	名古屋市社会福祉協議会 前副会長 氏
総括別研修	グループホーム世話人等研修	令和7年1月16日(木) 10:00~16:00 名古屋市総合社会福祉会館	40	グループホーム世話人等	グループホームの基礎知識を学び、事例検討を通じて、利用者が安全で安心できる施設やホームなどの環境づくりについて考えるとともに、世話人同士の情報共有・問題の解決法等話し合う機会とする。	認知症グループホーム運営協会の茨城直哉 支援コーディネーター 前社会福祉法人あさみどりの会 グループホーム統括主任 岸下淑 氏
	就労支援研修	令和6年9月9日(月) 10:00~16:00 名古屋市総合社会福祉会館	60	就労支援事業所 従事職員	認知行動療法のひとつである、SST(ソーシャルスキルトレーニング)を学ぶことで、社会生活上で様々な困難を抱える人たちの自己対処能力を高め、自立を支援する業務の習得を目指す。	駒前大学 社会福祉学部 教授 社会福祉学科長(社会福祉専攻) 精神保健福祉士 吉岡みゆき 氏
	障害児支援基礎研修	令和6年11月20日(水) 10:00~16:00 名古屋国際会議場	100	障害児支援関係業務従事者	障害児支援の基本理念や児童の発達段階に応じた支援方法や保護者との関わり方、障害児個別支援計画に基づく適切な支援について学ぶことで、障害児支援の質の向上を目指す。	名古屋キリスト教社会館 知厚厚 氏 あさみどりの会 山本智恵 氏
	重症心身障害児支援研修	令和7年1月31日(金) 10:00~16:40 名古屋市総合社会福祉会館	100	障害児発達支援事業所従事者	基本理念や児童からの呼吸管理・摂食嚥下等の具体的な対応方法を学ばせ実践法について理解を深めることにより、受講者のスキルアップ及び利用者との信頼の実感の向上を図る。	名古屋市重症心身障害児施設 「ディンクルなごや」 職員の菅野 氏

社会福祉施設等の耐災害強化対策

(耐震補強整備及びブロック塀等補強・改修整備)について

令和2年12月11日に閣議決定された国の『防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策』に基づき、引き続き社会福祉施設等の耐震化対策や安全性に問題のあるブロック塀等の補強・改修整備が求められています。

社会福祉施設等の耐震化

■新耐震基準施行(昭和56年6月1日)以前に建築された建物のうち、建築基準法に基づく耐震基準を満たしていない建物については、耐震補強整備など、必要な対策の検討を行っていただきますようお願いいたします。

■賃貸等で建築年度や耐震補強の実施状況が不明な場合は、家主等に確認するなどし、把握に努めてください。

安全性に問題のあるブロック塀等の補強・改修整備

■『ブロック塀等の点検基準』(次頁)を参考に安全点検を実施してください。

■点検の結果、安全性に問題があるブロック塀等については、速やかに付近通行者への注意表示などを行ってください。併せて、補強・改修整備など、必要な対策の検討を行っていただきますようお願いいたします。

国庫補助制度等の活用について

■耐震補強整備やブロック塀等の補強・改修整備は、国庫補助制度の対象となります。補助協議を検討される場合は、お早めに子ども福祉課子ども発達支援係 電話：052-972-3187)までご相談ください。

◆国庫補助制度を活用した本市の補助制度について

〔耐震補強整備〕

対 象：新耐震基準施行(昭和56年6月1日)以前に建築された建物における地震防災対策上必要な耐震補強整備

補助率：国 1/2、市 1/4、法人 1/4 (予定)

〔ブロック塀等補強・改修整備〕

対 象：安全点検の結果、問題のあるブロック塀の工事を伴う補強・改修整備で、総事業費 300 千円以上のもの

補助率：国 1/2、市 1/4、法人 1/4 (予定)

住宅都市局の助成制度について

■名古屋市住宅都市局においても、耐震化やブロック塀の撤去に関する以下の助成制度があります。ご活用ください。

〔耐震化関係〕

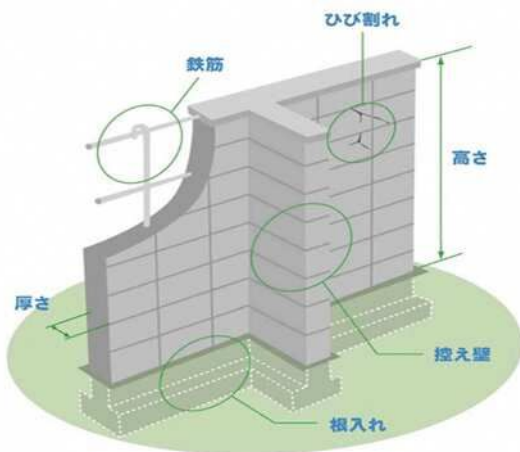
- ・耐震相談員派遣制度、耐震診断の助成、耐震改修工事の助成など
(※事業所の建物構造等により対象とならない場合もあります)

〔ブロック塀の撤去〕

- ・道路に面する高さ 1m 以上のブロック塀等の撤去に対する助成

【問い合わせ先】住宅都市局耐震化支援室（市役所西庁舎 3F） 電話：052-972-2921

(参考)ブロック塀等の点検基準



一般的なブロック塀の図

(出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」
日本建築防災協会 2013. 1 より一部改変)

区分	点検基準	
組積造 ※れんが造、石造、鉄筋のない コンクリートブロック造	高さ	1.2m以下であること
	厚さ	壁頂までの距離の 1/10 以上であること
	控え壁	4m以下ごとに塀の厚さの 1.5 倍以上突出した控え壁があること
	基礎	基礎があること
	亀裂など	亀裂、傾き、ぐらつきなどがないこと
補強コンクリートブロック造	高さ	2.2m以下であること
	厚さ	10 cm以上あること（高さ 2m超の場合は 15 cm以上）
	控え壁	3.4m以下ごとに塀の高さの 1/5 以上突出した控え壁があること
	基礎	コンクリートの基礎があること
	亀裂など	亀裂、傾き、ぐらつきなどがないこと
	上記の調査で問題があった場合	(設計図等やブロックの一部取外し等により確認) ・鉄筋の接合方法、モルタルの充填状況は建築基準法施行令（以下「令」という。）第62条の6に照らして適切か。 ・鉄筋のピッチ及び定着状況は、令第62条の8に照らして適切か。 ・基礎の根入れ深さは、令第61条又は第62条の8に照らして適切か。

事業主のみなさま
ご存じですか？

使わないと
もったいない!?



ハローワーク 人材確保・就職支援 コーナー

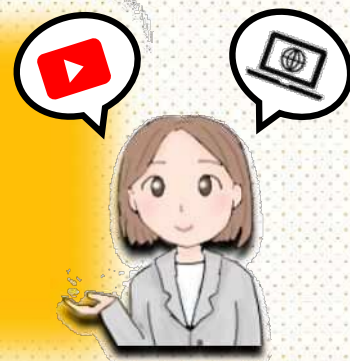
福祉・建設・警備・運輸関係に特化した人材を
募集したい関係事業主の方のためのコーナーです。



こんな時にオススメ！



就職支援コーディネーターの担当職員が求人の充足に向けたプランを作成したり、職場環境の魅力をアピールする方法についてアドバイスします。



- ☆ 事業所訪問等、求人条件の見直し等の求人充足支援
- ☆ 事業所見学会や就職面接会等の開催を通じた、マッチング支援

ハローワーク名古屋東

〒465-8609
名古屋市名東区平和が丘1-2
TEL 052(774)1115(代表)
部門コード 32#

ハローワーク名古屋中

〒460-0860
名古屋市中区錦2丁目14-25
ヤマイチビル3階
TEL052(855)3740 (代表)
部門コード 48#

ハローワーク名古屋南

〒456-8503
名古屋市熱田区旗屋2-22-21
TEL : 052 (681)1211
部門コード46#

ハローワーク一宮

〒491-8509
愛知県一宮市八幡4-8-7
一宮労働総合庁舎内
0586 (45) 2048

なごや人材サポートデスク
名古屋市内の中小企業対象

ご利用
すべて
無料

人材確保・定着

相談窓口のご案内

企業相談員がお悩みの課題整理から

解決提案まで総合的なアドバイスを行います！

採用方法 応募者を増やしたい、
欲しい人材を採用したい

社員育成 社員の定着率や
モチベーションを向上したい

広報手法 自社の魅力が分からない、
発信先を増やしたい



ご利用企業様の声

相談窓口をご利用になられた
企業様の声をご紹介します。



課題の抽出と対策に対し事例も出
していただいたのでわかりやす
かった。
また、具体的な改善提案を資料
とともに示していただき大変良
かった。



企業・経営理念、ビジョンの見直
しなど、経営者として考えるべ
き点を改めて認識させられまし
た。社内の理解を得る意味でも
、まとめていただいた提案資料
を活用したい。

まずはお気軽に ご相談ください！

なごや人材サポートデスク(相談窓口)
では、人事経験のある相談員が、採用
活動や社員定着など人材確保に関す
る様々なお悩みなどヒアリング。課題
発掘から解決提案までアドバイスを行
います。

また提案後にはアフターフォローも行
い、新たな課題の解決を支援します！

なごや人材サポートデスク

詳細は裏面をチェック! >>>>>>

個別相談ご利用の流れ

① 申込・予約

メールやお電話などで申込をしていただき登録。
その後、面談日時の調整をいたします。

② 課題共有

対面もしくは、WEBにて企業相談員が
面談を実施。現状把握、課題の抽出と共有を
行います。必要に応じ、現状把握のため、
企業訪問を実施。

面談時間：1時間程度（1回）

③ 課題解決の提案

課題を整理し、
課題解決に向けた
対策を提案。



面談時間：1時間程度（1回）

④ 3ヶ月・6ヶ月後の アフターフォロー

課題解決の提案後、
取組状況の確認を行い、
新たな課題整理と
解決策を提案。



支援メニュー

【個別相談】

採用、広報、定着、人材育成、待遇など
「人材確保」に関するお悩みに対し、企業相談員が
課題を整理し、解決策を提案します。
専門的な分野に関しては、関係機関をご紹介します。

【人材確保支援セミナー】

採用力向上、自社の魅力発掘、
人材育成など人材確保に
関するセミナーを開催し、
課題解決を支援します。



【企業の魅力発信】

なごやジョブ
サポートセンターHPに
相談窓口利用企業の
魅力を掲載して、
就活中の学生や
求職者に広くPRし、
魅力発信を支援します。



※掲載にあたり、文案の作成、承諾事項の確認を行っていただきます。

利用申込み・ご予約・お問い合わせはこちらまで



なごやジョブ サポートセンター なごや人材サポートデスク

[開所時間] 月曜日～金曜日 9:00～17:00

休館日/土曜日・日曜日・祝日

※その他夏季、年末年始など休館日あり

[住所] 〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目6番3号 名古屋市中企業振興会館6階
(なごやジョブサポートセンター内)

[アクセス] 地下鉄吹上駅下車 徒歩5分

※公共交通機関をご利用ください。中小企業振興会館駐車場は有料(30分200円)です。

予約・お問い合わせ
TEL

052-733-2112 予約制

MAIL

jinjaikakuho758@os.tempstaff.jp

なごや就職
応援ナビ



●ご登録いただいた個人情報については、「なごや人材サポートデスク」に係る目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。●「なごや人材サポートデスク」は、名古屋市がバーテンプスタッフ(株)に委託して実施しています。

なごや人材
サポートデスクHP

「人材確保への道！」開設！

こちらからも
アクセス！

なごや人材サポートデスクの利用企業(採用担当者)の声、
課題解決の取組事例、セミナーなどの情報が満載！是非ご覧ください！

<https://nagojob.nagoya>

